

Picture Watch 操作説明書 1.00版

2005年8月12日 株式会社アドバンスドブレイン



制定 改版 ·履歴

版数	年月日	区分	内容 理由	承認
1.00	2005/08/12	初版		

(注意事項)

● 本書を無断で他に転載したり、複写したりしないようにお願いいたします。

Copyright 2005 Advanced Brain Corporation All Rights Reserved Microsoft Windows は、米国Microsoft Corporationの米国、および、その他の国における商標です。

Picture Watch 操作説明書

第1.00版 2005年8月12日

発行 株式会社アドバンスドブレイン

〒346-0003

埼玉県久喜市中央3-2-8



はじめに

Picture Watchは、Webカメラを使用して、定期的に静止画を保存するプログラムです。主な特徴として、

- 1. 被写体の動きがあった場合のみ静止画を保存する。
- 2. 必要に応じて、最新の静止画を指定されたFTPサーバへアップロードする。などです。

使用例 1 監視カメラとして動きがあるときのみの静止画像を保存する。 使用例 2 ペット画像を携帯電話で見る。

主な仕様

保存する静止画 ;peg 保存する静止画サイズ 320 x 240 (ピクセル) 約6~10 Kbyte 保存間隔 :4秒~1時間 FTPアップロート間隔:15秒~1時間

動作条件

動作条件は以下の通りです。

ハードウェア環境

■ パソコン仕様 IBM-PC/AT互換機

● 推奨CPU速度 1GH 払上● 推奨メモリ容量 512MB以上● 推奨ハードディスク空き容量 400MB以上

● 推奨画面解像度 1024×768以上

● 使用表示色数 16bit(High Color)以上

その他 USB接続のWebカメラ

常時接続できるネットワーク環境 (最新画像をアップ

ロー / する場合)

(ADSL,光ケーブル接続回線など)

ソフトウェア環境

● オペレーティングシステム Microsoft Windows XP (日本語版)

又は

Microsoft Windows 2000 (日本語版)

その他

- 本ツールは、専用インストーラこより提供されます。それ以外のインストールによる動作は保証いたしません。
- 同一パソコン上での、複数インストールについての動作は保証いたしません。
- 同一パソコン上での複数起動はいたしません。
- ▼ドミニストレータ権限でインストール、および、実行してください。
- スクリーンセーバ実行中など、画面に画像が表示されていない状況では、ファイルは保存されない場合があります。



本書に関する注意事項

- 本書を良くお読みになり正しくお使いください。
- 本書に記載した画面表示内容は、実際の画面表示と異なる場合があります。
- 本書は、Microsoft Windows、および、Microsoft Windows上で動作するアプリケーションの使用経験があり、基本操作について理解している方を想定して記述しています。



はじめに 主な仕様 動作条件 本書に関する注意事項	3 3 3 4
1 インストールとアンインストール (1) インストール(2) アンインストール	6
2 起動と終了	9
3 使ってみる	12



1 インストールとアンインストール

(1) インストール

インストールディスクフォルタ (^{↑)ストールディスク})内にあるsetup.exe (^{SETUP EXE})をダブルクリックしてください。

インストールが開始され、以下の画面が表示されます。



しばらくすると、使用許諾確認の画面が表示されますので、内容をご確認の上同意する場合は 『はい』ボタンをクリックしてください。



次にインストール先フォルダの指定画面が表示されます。通常はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。





インストールは完了です画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。





(2) アンインストール

デスクトップのマイコンピュータ (*1 *1/2*))をダブルクリックしてください。

プログラムの追加と削除 ()をダブルクリックしてください。以下に示すような一覧が表示されますので、その中から Picture Watch」を見つけてクリックしてください。



次に 変更と削除」ボタンをクリックしてください。アンインストール実行の確認メッセージが表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



アンインストールが実行され、完了すると以下の画面が表示されます。





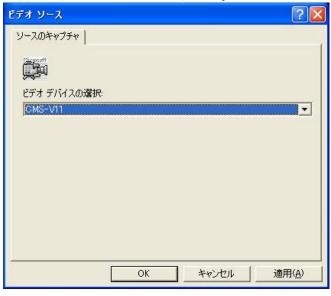
「OK」ボタンをクリックして完了です。 の画面に戻りますが 右上の「X」ボタンをクリックしてください。

2 起動と終了

(1) 起動

デスクトップにあるPicture Watchアイコン (たまがは) をダブルクリック、または、 「スタートメニュー」内の「プログラム」にあるPicture Watchをクリックします。

Webカメラが認識できない場合は以下のメッセージが表示されます。該当するデバイスを選択して OK」ボタンをクリックしてください。



ライセンスキー登録していない場合は以下のメッセージが表示されますので、ライセンス



キーを入力して OK」ボタンをクリックしてください。既にライセンスキーを登録している場合は へ進みます。



正しいライセンスキーが入力された場合は以下のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。 キャンセル」ボタンをクリックした場合は へ進みます。



ライセンスキーに誤りがある場合は以下のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックして再入力してください。「いいえ」をクリックした場合は へ進みます。

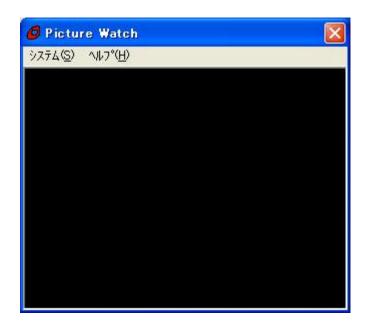


ライセンスキーを入力しない場合 キャンセル」ボタンをクリックしてください。以下のメッセージが表示されますので OK」ボタンをクリックしてください。10分後にPicture Watchは終了します。



以下のメイン画面が表示され起動完了です。(この例では黒色になっていますが、実際はカメラの画像が表示されています。)





(2) 終了

メイン画面の右上の「x」ボタンをクリックしてください。または、システム」メニュー内の 終了」 をクリックしてください。

ライセンスキーが登録されていない場合は 10分で以下のメッセージが表示されますので、 OK」ボタンをクリックしてください。

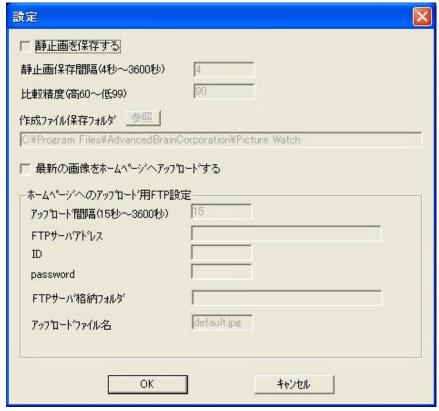




3 使ってみる

インストール直後はファイル保存や、FTPアップロードは実行されていませんので、設定が必要になります。なお、一度設定すれば次回からは再度設定する必要はありません。

メイン画面のシステム」メニュー内の設定」をクリックしてください。



静止画を保存するには?

静止画を保存する」チェックボタンをチェックする。

静止画保存間隔を設定する。

(初期値は4秒になっていますが3600秒まで設定可能です。時間が短いほどファイルを作成しますのでハードディスクの空き容量は必要になります。)

比較精度を設定する。

(初期値は90になっています。動きがあるのにファイルが作成されない場合は値を小さくしてください。反対に動きがないのにファイルが作成される場合は値を大きくしてください。)

作成ファイル保存フォルダを設定する。

最新画像をホームページへアップロードするには?



最新の画像をホームページへアップロードする」チェックボタンをチェックする。

アップロート間隔を設定する。

(初期値は15秒になっていますが3600秒まで設定可能です。アップロードするFTPサーバにや、通信時間の影響により設定値が少ない場合エラーが発生することがあります。その場合は値を大きくしてください。)

FTPサーバアドレスを設定する。 (www.xxx ne jpや192.168.1.1で指定が可能です。)

FTPへログインするための Dを指定します。

FTPへログインするためのパスワードを指定します。

FTPサーバ格納フォルダを指定します。 (FTPログイン完了時にフォルダを変更する場合は指定してください。例 html/aaa)

アップロードファイル名を指定します。 (アップロードしたときの固定のファイル名です。通常は変更する必要はありません。)

FTP機能を使用する場合はパソコンのファイアウォール設定により通信ができない場合があります。その場合はファイアウォール設定を変更してください。